

岩盤ボーリング柱状図

調査名 その他水系長谷川支川 (453隣) 外 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 長谷川支川

調査目的及び調査対象 砂防 ダム・溜池

ボーリング名	454B.1	調査位置	広島県江田島市江田島町切串地内	北緯	34° 16' 41.9253"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2018年 12月 11日 ~ 2018年 12月 12日	東経	132° 28' 51.0965"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 24.51m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	8.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 10°	使用機種	東邦D-0
		エンジン	ヤンマー-NFD-12	ポンプ	東邦BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬質の軟化	割れ目の状態	岩の等級	コア採取率 →(%) 最大コア長 cm RQD →[%]	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験		原位置試験	削孔状況					
														N値	深度-N値図		削孔速度 (cm/h)	回転数 (1/min)	送水量 (L/min)	排水量 (L/min)		
	23.81	0.70	玉石混じり砂礫	淡褐灰							100	中～粗砂主体で径10mm程度の小礫少量混入。木片混入。深度0.3～0.55m間は転石で5cm程度の短柱状コアが連続する。		1.15	(1, 2, 2)							
1	22.71	1.80	シルト質砂	淡灰							100	淘汰の悪いマサ状の砂で全体にシルトを多く含有。草根や植物片を多く混入し全体に含有機質		1.45								
2	21.71	2.80	砂	淡褐灰							100	中～粗粒のマサ状の砂で径10mm未満の小礫が不規則に少量混入。全体に緩い。		2.15	(1, 1, 1)							
3	19.61	4.90	玉石混じり砂礫	淡灰褐							100	淘汰の悪いマサ状の砂と径40mm前後の礫が混じる砂礫。基質は粘土分を不規則に含有し全体に締まっている。コア長4～10cmの硬質転石を不規則に混入する。	12/11 3.21	2.45								
4											100			3.45	(12, 9, 7)							
5											100			4.05	(18, 20, 12/50)							
6											100	粗粒花崗岩強風化部(軟岩I)。岩組織は明瞭に残すが岩芯まで風化する。コアは指圧でオニマサ状に破碎可能。深度6.6～8m間は弱く割れ目の構造を残している。		4.30								
7	17.51	7.00		花崗岩	桃灰褐	w1	h3		D VI d	DH	0 (0) 100			5.05	(35, 15/20)							
8	16.51	8.00							C IV c	CL	0 (0) 100			5.17	(34, 16/20)							
9														5.00	(59/40)							
														6.12	(53/30)							
														7.04								
														8.00								
														8.03								